

Takasago

社協だより

222号

主な内容

- P2 ご存知ですか？
「善意銀行」
- P3 ホームヘルプサービスを利用していますか？
- P4 福祉教育
～まちから学校から～
- P8・9 小地域福祉活動の紹介

平成23年2月1日発行 社会福祉法人 高砂市社会福祉協議会

編集・発行 高砂市高砂町朝日町1-2-1福祉保健センター内
電話 079-443-3720 FAX 079-443-0505
ホームページ <http://www.takasago-syakyo.or.jp/>



ふれあいサロンでいきいきと♪



梅の井サロン
(伊保町梅井福祉部会)



いきいきサロンはな
(阿弥陀町魚橋山ノ端福祉部会)



おたのしみ会
(中筋校区福祉推進委員会)

各地域で、高砂市社会福祉協議会が委嘱した福祉委員、また民生委員・児童委員はじめ多くの方によって「ふれあいいきいきサロン」や見守りが必要な方への「ゆうあい訪問活動」等が行われています。「ふれあいいきいきサロン」は、地域の方と触れ合うことで、閉じこもり予防になり生活にメリハリができ心身ともにいきいきします。ぜひ、みなさんもお近くのサロンへご参加ください！

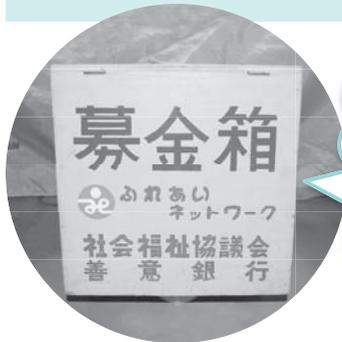


ご存知ですか？「善意銀行」

あなたの善意の気持ちを福祉に役立てます

？ 善意銀行って ？

「社会のために少しでも役に立つことをしたい」…善意銀行では、市民のみなさまのこうした尊い善意の気持ちを、金銭や物品としてお預かりし、社会福祉施設や在宅福祉の充実を願っている人々に、そして広く福祉のまちづくりをすすめていくために活用していく、“善意の橋渡し”の活動を行っています。



黄色い「善意の箱」。善意銀行のPRも兼ねて、市内8地区の公民館と総合体育館に設置しています。

？ どのように役立つの ？

例えば、「バザーの収益金やアルミ缶回収運動等で購入した車いす」は、在宅で車いすを必要とされている方への貸出用として、「古切手や使用済みテレホンカード」は、知的障がい者の支援活動を行っている収集団体を通じて、コレクターに販売した収益金を福祉活動のために役立てており、「企業の記念行事等の経費の一部やお年玉募金等の寄附金」は、低所得世帯の生徒への修学旅行費の助成や無年金の施設入所者への見舞金等に活用しています。



～故人の善意の気持ちを福祉のために役立てます～
供養預託にご理解・ご協力ください！

善意銀行への寄付金は税控除の対象になります

善意銀行への寄附金は、所得税法または法人税法上の寄付金控除が認められる寄附金として、指定されています。

○個人の寄附の場合

次のa. b. いずれか低い金額－2千円＝寄附金控除額となります。

- a. その年に支出した指定寄附金の額の合計額
- b. その年の総所得金額等の40%相当額

○法人の寄附の場合

株式会社等の法人は、寄附される金額について、「全額損金」扱いとされます。

葬祭の簡素化運動は、昭和54年3月の申し合わせにより、自治会、婦人会、老人クラブの協力を得て、市内で展開しています。

これまでに多くの方々より、「香典返し、満中陰志をするかわりに、市内の福祉に役立ててください」と善意銀行に預託をいただいています。

葬祭の簡素化運動とともに、善意銀行の趣旨をご理解のうえ、供養預託にご協力を賜りますようお願いいたします。

葬祭簡素化の申し合わせ事項

- 1 楮（しきみ）の全廃
- 2 供物の自粛
- 3 香典返しの全廃
- 4 満中陰志の全廃
- 5 通夜の弔問者におくる茶菓子の全廃

善意銀行への寄付・問合せは

高砂市善意銀行事務局
(高砂市社会福祉協議会内)
電話 443-3720

ホームヘルプサービスを 利用していますか？

高砂市荒井町にお住まいの長谷川さんは、大正生まれの96歳です。現在、自宅にてひとりで暮らしています。介護予防サービスの訪問介護（ホームヘルパー）を週2回、他にデイサービスを週1回利用しています。先日、ヘルパーの訪問日におじゃましました。



▲「おはようございます。よう来てくれはった。」
笑顔で迎えていただきました。

今日は簡単な調理と掃除をします。できない部分だけ手伝ってもらうことで、自立した毎日を送っていただけます。

90歳を過ぎてから、大きな手術を受けてもとって元気な長谷川さんに聞きました。「何でもかんでも人にしてもらうのは、嫌い。自分でできることは全部自分でするんよ。」
元気に長生きできる秘訣でしょうね。

この他にも、洗濯、買い物といった家事援助や食事介助、入浴介助などの身体介護サービスがあります。要介護状態あるいは要支援状態となられても、可能な限り長年住み慣れたご自宅で日常生活を営んでいただけるよう、利用者に応じた自立支援を目指し、生活の質を高めていく在宅サービスです。

生活環境を整える。残存能力の維持を図る。身近なサービス提供者として異常を早期発見につなげる。介護者の負担を軽減する。などのメリットが期待できます。

ホームヘルプサービスのほかにも、デイサービス、ショートステイなどの居宅サービスを上手に利用して住み慣れた地域で充実した生活を送りましょう。



問い合わせは

- 在宅での介護方法にお悩みの方
- 日常生活に不安をお持ちの高齢者
- 要介護認定の申請を希望している方
高砂市地域包括支援センター
電話：079-449-3723
- ホームヘルプの利用に関すること
ふれあい訪問介護事業所（ヘルパー室）
電話：079-443-3408



▲「100歳まで元気に生きて、お祝いで好きなもの買って食べる。」その日を一緒に迎えたいと思いました。

平成22年12月7日(火)、講師に自立生活センター・メインストリーム協会副代表の玉木幸則^{ゆきのり}さんをむかえ「福祉講演会」が高砂中学校で行われました。玉木さんの講演を聞いた生徒の感想をご紹介します。

僕は今、玉木さんの福祉講演会を聞いて命のことをあらためて考えさせられ、何事にも全力でとりくむことが大切だと知りました。障害を持っている人のイメージは僕がかわいそうというイメージではありませんでした。僕の弟は障害を持っていて、寝たきりでしゃべることができませんでしたが、でも僕や家族がしゃべりかけるといつも笑っていたので、僕はしんどいんだろけど、とても楽しそうで元気をくれるようなイメージでした。もう弟は亡ってしまっただけで、玉木さんのようないろいろな活動をしている方がいらっしやると今日わかったのととてもうれしかったです。



板邊 司さん

今日、玉木さんの話を聞いて命のこと、自分に自信を持つことを改めて考えることができました。私たちは障害を持つ人に対して偏見や、間違った考えを持ってしまっているけど、それはいけない事で、玉木さんはそれを変えようとしていてすごいと思いました。玉木さんは、とても明るく、おもしろいおっちゃんだと思いました。命は生きていくことだと私は思います。だから、自分に自信を持って生きることが命という意味なのかなと思いました。玉木さんは自分の力を調整することができないけど、私はちゃんと調整できるんだから、頑張るときは精一杯頑張つて休むときはゆっくり休んで、しっかり生きたいと思います。

野村 未来さん

ボランティア リレートーク

vol.4



日々の生活に メリハリが！

このコーナーは、市内でボランティア活動されている方に、その魅力について語っていただきます。
第4回は、個人ボランティアの高原幸子^{ゆきこ}さんをご紹介します。

☆活動を始められたきっかけは？

今から18年前、義父の介護のため車椅子ごと乗れるリフトカーを購入しましたが、数回しか乗る機会がなく世界しました。購入して間もなくだったので、何かお役に立つことはないかと思案していたところ、知人よりボランティアセンターに相談したらとアドバイスをもらい、平成5年9月に尋ねたのが始まりです。

☆どのような活動をされてきましたか？

登録直後から平成20年3月まで運転ボランティアとして活動していました。当時は介護保険や障がい者のヘルパー制度もなかったため、カラオケや料理教室等の余暇活動へ参加する方々の送迎をしてきました。

平成20年4月からは高砂市民病院において、清拭用タオルを作成する活動をしています。

☆活動中のエピソードは？

運転ボランティアをしている頃に、

身体に障がいをもたれたご夫婦に出会い、お互いにできないところを補い合い、助け合って生きておられる姿に深く感銘を受けたことが忘れられません。最近、街でお孫さんと買い物をしているところを見かけ、幸せに暮らしているのだなあと心が暖かくなりました。

☆活動の魅力は？

最初ボランティアは自分でできるかどうか不安でしたが、気の合う仲間がもてたことが何よりも良かったです。また異世代との交流ができることです。例えば、高砂市民病院では夏休み高校生ボランティアがきます。普段関わることのない世代なのでとても楽しく、生活にメリハリができ、活動に出掛ける日にはワクワクがし、家事も早くこなせています(笑)

☆最後に一言

主人に感謝です。そして仲間への感謝です。これからも私にできることを見つけていきたいと思っていますので、よろしくお願ひいたします。



高齢者虐待とは？



高齢者への虐待には、さまざまな行為があります。「高齢者虐待防止法（高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律）」では、家族など養護者（介護者）または要介護施設従事者などによる次のような行為を「高齢者虐待」と定義しています。

身体的虐待	心理的虐待	性的虐待
<ul style="list-style-type: none"> ○平手打ちをする、つねる、なぐる、ける、むりやり食事を口に入れる、やけど・打撲させる ○ベットに縛りつけたり、意図的に薬を過剰に服用させたりして、身体的拘束、抑制をする など 	<ul style="list-style-type: none"> ○排泄の失敗を嘲笑したり、それを人前で話すなどにより高齢者に恥をかかせる ○怒鳴る、ののしる、悪口を言う ○高齢者が話かけているのを意図的に無視する など 	<ul style="list-style-type: none"> ○排泄の失敗に対して懲罰的に下半身を裸にして放置する ○キス、性器への接触わいせつな行為の強要 など
経済的虐待		介護・世話の放棄・放任
<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活に必要なお金を渡さない、使わせない ○本人の自宅等を本人に無断で売却する ○年金や預貯金を本人の意思・利益に反して使用する など 		<ul style="list-style-type: none"> ○入浴させておらず異臭がする、髪が伸び放題だったり、皮膚が汚れている ○水分や食事を十分に与えられていないことで、空腹状態が長時間にわたって続いたり、脱水症状や栄養失調の状態にある など

※高齢者の介護は考える以上に大変です。一人で悩まないで！ご相談ください。

「虐待かも？」と思ったら

高齢者虐待は、早い時期に第三者が介入するなどして、虐待の悪循環を止めることが大切です。地域や介護保険施設などで虐待を受けている高齢者を発見したり、「虐待かもしれない」と思った場合は、高砂市高年・障害福祉課または地域包括支援センターに相談・連絡してください。秘密は守られますのでご安心ください。

高齢者虐待のサインの例

- ◆身体に小さな傷がひんぱんにみられる
- ◆傷やあざのつじつまが合わない
- ◆「家にいたくない」などの訴えがある
- ◆住居が極端に非衛生的だったり、悪臭がする
- ◆寝具や衣服が汚れたままのことが多い
- ◆急におびえたり、恐ろしがったりする
- ◆高齢者の世話や介護に対する拒否的な発言がしばしば見られる
- ◆高齢者に対して過度に乱暴な口のきき方をする
- ◆年金や財産収入があるのに、「お金がない」と訴える
- ◆訪問しても高齢者に会えない、又は嫌がられる

通報を受けたら、このような対応をします

家庭で虐待があった場合

市もしくは地域包括支援センターが確認を行い、必要な場合は高齢者を保護します。また、相談支援や居宅サービスの提供により、養護者の負担軽減を図ります。



相談窓口

高砂市高年・障害福祉課 TEL 443-9026
高砂市地域包括支援センター TEL 443-3723

生きがい対応型デイサービスセンターだより

生きがい対応型デイサービスセンターとは…

- 高砂市より高砂市社会福祉協議会が委託を受け、生きがいを持って社会生活を送るための憩いや交流を行うところです。
- おおむね60歳以上で高砂市に住所を有し、介護保険サービスを受けていない方が利用できます。
- 利用の登録が必要です。

2月の定例行事

申込締切：いずれの行事も、3日前まで

午前 10:00～

2日(水) 絵手紙

4日(金) いきいき体操

18日(金) 折り紙

21日(月) うたの会

午後 13:30～

8日(火) 囲碁ボール

囲碁・将棋の開催日

4日(金)・14日(月)・18日(金)
25日(金)・28日(月)

*毎回13:00開始



60歳以上の方の交流会

地域出前型茶話会 わきあいあい茶ロン



中央公民館

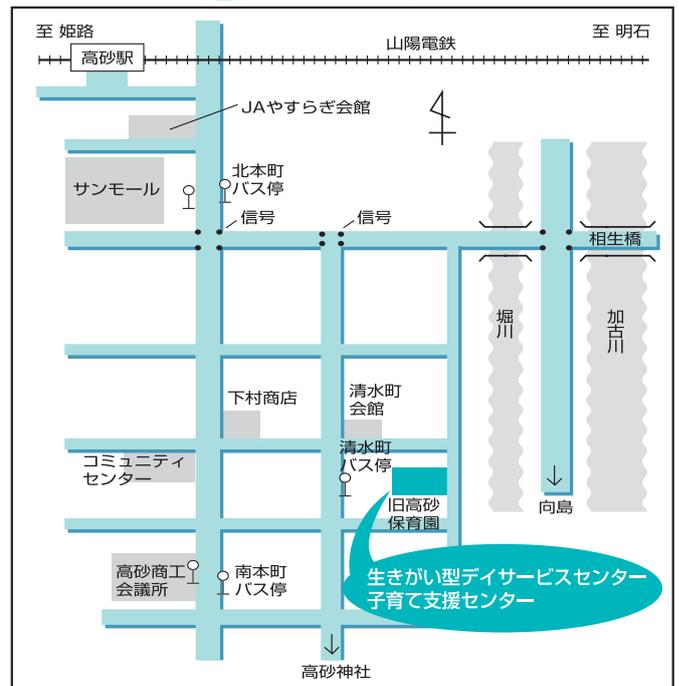
日時：2月23日(水)
14:00～15:45
場所：3階 講堂
実費：150円
申込締切：2月18日(金)

米田公民館

日時：2月25日(金)
14:00～15:45
場所：1階 集会室
実費：150円
申込締切：2月21日(月)



デイサービスセンター 場所のご案内



運だめし わくわくフェスタ 「輪投げ大会」

一般的な輪投げ大会と違い、初心者でも熟練者でも楽しめる大会です。

日時：2月9日(水) 13:30～15:30
実費：250円
定員：40名
場所：生きがい対応型
デイサービスセンター
申込締切：2月3日(木)



まずはお電話ください

問合せ・申込み

生きがい対応型デイサービスセンター
高砂町東浜町 1266-1 電話：444-3030

高砂市ファミリーサポートセンターです!

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行っています。

みなさんもファミリーサポートセンターの会員になりませんか?

平成22年度 子育てセミナー

『まごころを笑顔に込めて』

～子育ては自分育て～

日時：2月25日(金) 10:00～11:30

場所：高砂市文化会館 展示集会室

講師：トータルマナー研究所

所長 河本 栄味子 氏

対象：ファミリーサポートセンター登録会員
子育て中の方、子育て支援に関心のある方

参加費：無料 定員：30名

託児：定員10名

(対象：6ヵ月以上)

締切：2月23日(水)



第3回提供・両方会員フォローアップ講座

『乳幼児の救急処置』

援助活動をより安心して行っていただくための講座を開催します。

日時：2月8日(火) 9:30～11:30

場所：福祉保健センター3階 集会室

講師：高砂市消防本部職員

内容：心肺蘇生法、

AEDの使い方など

対象：ファミリーサポート
センター登録会員

定員：30名

託児：定員10名

(対象：1歳6ヵ月以上)

締切：2月4日(金)



第7回交流会 ひなまつり交流会

「ミュージックベル」であそぼう♪
ボランティアグループ「ハーモニー」と
一緒にすてきな音楽や遊びなど、
お楽しみがいっぱいです。

日時：3月7日(月) 10:00～11:30

場所：福祉保健センター3階 集会室

対象：ファミリーサポートセンター登録会員
子育て中の方

定員：30組

締切：3月4日(金)



予告

3月12日(土)に第6回入会説明会を福祉保健センターで開催します。登録をお急ぎの方は、センターにお問合せください。

提供・両方会員情報交換会

会員同士、楽しく情報交換をして
交流を深めましょう。

日時：2月23日(水) 10:00～11:30

場所：福祉保健センター3階 集会室

対象：提供会員・両方会員

内容：講演「おかあさんからのSOS」
高砂市子育て支援センター

家庭児童相談員 竹中 道代 氏

締切：2月21日(月)

申込み・問合せ先

高砂市ファミリーサポートセンター
TEL 079-442-0555
FAX 079-444-3031

米 田

◆ 米田部会「けやきサロン」

10月31日は悪徳商法被害を防ぐ話を聞き、11月21日はビンゴゲームを楽しみました。



◆ 米田新部会「ひよこの家」



10月21日は米田小学校5年生が社会勉強に来て、11月10日はトライやるウィークで中学校2年生が手伝ってくれました。

◆ 古新部会「ふれあい食事会」

12月15日は、食事会をした後、折り紙をしながら世間話が弾みました。



◆ 塩市部会「いきいきサロン」

11月27日は、高砂西部病院看護師長による「生活習慣病について」の話を聞きました。

◆ 神爪部会「いきいきサロン」

10月10日と11月14日はミニいきいきサロンを開催、11月14日は前高槻市長江村利雄氏の講演会に参加、12月5日は室内ゴルフ等をし和やかな笑いに包まれました。

◆ 米田団地部会「ふれあいきいきサロン」

10月24日はビンゴゲームをし欲しいものが当たり喜んだり、31日は輪投げ等を楽しみました。

◆ 高砂アーバン部会「ふれあいサロン」

11月19日はフロアゴルフを楽しみました。

◆ 美保里部会「ぎんなんの会」



11月27日は太鼓や三味線の伴奏に合わせ各地の民謡を元気に歌いました。

◆ 中島三丁目部会「いきいきサロン」

10月28日、11月18・25日は、銅版工芸をし、作品ができあがり2作目に取り組む人もいました。



阿 弥 陀

◆ 西下台部会「やすらぎ会」

11月15日はカラオケで盛り上がりました。

◆ 阿弥陀南部会「ふれあいサロン」

11月23日はヤカーリングゲームと新聞パズルをし、見ている人も拍手で大にぎわいでした。

◆ 北池部会「なかよし会」

12月10日は、クリスマス会をし、ケーキやクリスマスソングで盛り上がりました。



◆ 魚橋部会「たんぼぼの会」

11月12日は、県民バスを利用し、丹波篠山へ観光や絵付け体験等楽しい1日となりました。

◆ 魚橋南部会「いこいサロン」

11月13日は、ゲームルールをし、見た目より難しく大変盛り上がりました。

◆ 魚橋北部会「ふれあいサロン」



11月28日は、三木市の兵庫県広域防災センターへ行き、地震体験では悲鳴をあげ災害時の恐ろしさを改めて認識しました。

◆ 魚橋山ノ端部会「いきいきサロンはな」

11月15日は数字埋めクイズ等をし、12月6日は広告パズルをし楽しい忘年会となりました。



北 浜



◆ 西浜部会「寿々の会」

12月4日は、和気あいあいとモーニングを食べ楽しいおしゃべりで花が咲きました。

◆ 北脇部会「喫茶北脇」

11月20日は、予想以上の多くの来場者がありうれしい悲鳴があがりました。



◆ 牛谷東部会「いきいきサロン21」

12月5日は、クリスマスツリーを飾り、くじびきをして景品に喜びました。

高砂

◆ 高砂町「昔懐かし無声映画会」

11月20日は、三代交代ふれあいまつりとして、モーニングサービス付昔懐かし無声映画会をしました。



◆ 第1部会「ふれあいカラオケの集い」

11月25日は、カラオケ喫茶を開き懇親を図りました。

◆ 第2部会「高齢者ふれあい会食会」

11月26日は、高砂西部病院による「認知症について」の話聞き参考になりました。

◆ 第3部会「ふれあいいいきいきサロン」



11月7日はサンタ人形を作り、27日は市健康増進課職員による「高齢者の健康」の話聞き、12月4日はブリザーフドフラワーを作りました。

荒井

◆ 荒井町「役員研修会」

12月3日は、市福祉部長による「福祉の現場から」の話聞きしました。

◆ 蓮池部会「和気あいあい茶ロンに参加」

11月17日は、和気あいあい茶ロンに参加し、新聞紙でエコバックを作りました。

◆ 東本町部会「さくらの会」

11月4日はふれあい食事会をし、17日はおしゃべりを楽しみました。



◆ 中町部会「ふれあいお食事会」

11月16日は、食事会で和やかに雑談に話を咲かせました。

◆ 小松原部会「いきいきサロン」

11月20日は、マジックフラワーを作った後、炊き込みごはんなどをおいしくいただきました。



◆ 若宮町部会「淡路島バス旅行」

11月9日は、淡路島へバス旅行をし、楽しく炊き戻しを作りました。

伊保

◆ 伊保中部部会「ふれあい会」

9月18～20日は安否確認を兼ねて高齢者宅へ記念品を渡し、11月19日は会席料理をいただきました。

◆ 伊保西部部会「いきいきサロン」

12月14日は、クリスマス福引き大会等をし盛り上がりました。



◆ 伊保南部部会「いきいきサロン」

11月20日は、「唄って踊って若返ろう」をテーマに民謡とフラダンスを楽しみました。



◆ 今市部会「高齢者のつどい」

11月20日は、押し花のフォトフレームを作りました。

◆ 梅井部会「梅の井サロン」

12月7日は、餅つきをし、つきたてを食べ好評でした。



◆ 古沼部会「高齢者ふれあいの集い」



11月16日はゲームをする間もない程おしゃべりで盛り上がり、12月7日はクリスマス会をしました。

中筋

◆ 時光寺町部会「さつきの会」

11月26日は、さつき保育園児の阿波踊りを見て、思わず体を動かし盛り上がりました。

◆ 春日野町部会「こぶしの会」

11月1日は、和気あいあい茶ロンに参加し、子供の頃に返ったように面白かったです。

曽根

◆ 東之町部会「おしゃべりサロン」

10月14日は、秋祭りに参加し、屋台練りを見ることができました。



◆ 北之町部会「いきいきサロン」

12月12日は、子どもも参加して餅つきを行い、昔を懐かしみました。



善意銀行寄附状況



～あたたかい善意をありがとうございました～ 2010.12.1～12.28

※敬称略

地区	氏名	金額(円)	備考
高砂町	十輪寺住職 西田光衛	100,000	版画冥加金として
	匿名 名	8,000	児童福祉のために
	玉野 俊行	2,000	福祉のために
	匿名 名	10,000	地域ふれあいの会高砂駅前ブロックへ5,000円 福祉のために5,000円
荒井町	匿名 名	10,000	福祉のために
	キッコーマン高砂紫会	38,700	キッコーマン高砂紫会チャリティーゴルフ募金として福祉のために
	サントリー労働組合高砂支部	21,444	歳末たすけあい運動募金として
	(株)神戸製鋼所高砂製作所 神戸製鋼所労働組合高砂支部 神鋼高砂安全衛生協力会	500,000	神鋼高砂ファミリーホリデーの売上金の一部を高砂市の福祉のために
	荒井地区老人クラブ連合会	10,000	友愛募金として
	よってこ村・荒井	5,438	イベントでの市民カンパ
伊保町	匿名(伊保崎)	5,000	福祉のために ※郵送
	旭硝子労働組合高砂支部 AGCセラミックス(株)従業員会	123,240	年末社会福祉カンパ金として
	匿名 名	30,000	亡父の供養として
	高砂市中央公民館	4,872	善意の募金箱より
曾根町	公文式天川教室	680	電話使用預り金後期分として
米田町	匿名 名	10,000	12月分 福祉のために
	匿名 名	10,000	12月分 福祉のために
	噂の京太郎チャリティーコンサート 実行委員会 藤井加代子	25,014	福祉のために
	西蓮寺ダーナの会	10,000	福祉のために
阿弥陀町	阿弥陀さんば工房	2,000	福祉のために
	匿名 名	12,000	福祉のために
その他	国際ソロプチミスト加古川	100,000	チャリティーバザー収益金を福祉のために
	匿名 名	50,000	福祉のために
	加古川友の会	5,000	福祉のために



△(株)神戸製鋼所高砂製作所
神戸製鋼所労働組合高砂支部
神鋼高砂安全衛生協力会



△旭硝子労働組合高砂支部
AGCセラミックス(株)従業員会



△サントリー労働組合高砂支部



△国際ソロプチミスト加古川

物品預託の状況 (※敬称略)

匿名 名	外国コイン
匿名 名	DVD2本

古切手・使用済みカード・ベルマーク等 (※敬称略)

高砂市役所福祉部地域福祉課	サントリー労働組合高砂支部	高砂市文化会館
旭硝子労働組合高砂支部	AGCセラミックス(株)従業員会	高砂市中央公民館
J-POWER電源開発(株)高砂火力発電所	加納工務店	(株)優和
久保工務所	匿名	

横尾 幸子 高 伶斗 松岡 道男 北詔とし子

高砂市社会福祉協議会 評議員募集!!

～善意銀行運営委員会またはボランティアセンター運営委員会委員を兼ねる～

任期満了に伴い、高砂市社協の評議員を募集します。また、下記の①か②いずれかの委員会に委員として参加していただきます(評議員会や各委員会は、それぞれ年2～3回、平日の昼間に開催します)。地域福祉活動に関心のある方のご応募をお待ちしております。

① 善意銀行運営委員会委員

善意銀行に寄附のあった金銭や物品を、地域福祉活動により効果的に活用するための方法等を一緒に検討していただきます。

② ボランティアセンター運営委員会委員

ボランティア活動の中核となるボランティアセンターの運営について、一緒に検討していただきます。

応募条件

募集人員：4名(各委員会2名)
 対象：市内在住・在勤・在学の18歳以上の方
 任期：平成23年6月1日～平成25年5月31日
 応募方法：高砂市社協までお電話(総務担当TEL 443-3720)でご連絡ください
 応募締切：平成23年3月31日(木)

こころのサポート入門教室

あなたは、こころの病を正しく理解できていますか？偏見や思い込みはありませんか？一緒に正しい知識を学び、私たちにできることを探しませんか。

期 間：2月10日(木)～3月3日(木)
4回コース

場 所：福祉保健センター 3階 会議室1 他
対 象：こころの病を持つ方への理解を深めたい方、ボランティア活動に関心のある方 20名

参加費：500円

内 容：下記のとおり

回	日 時	内 容
1	2月10日(木) 14:00～15:30	こころの病の理解と対応について
2	2月17日(木) 10:00～12:00	私たちの町の制度や活動を知ろう ・高砂市の現状や制度について 他
3	2月23日(水) 24日(木) いずれか1日	活動体験 小規模作業所「ふれあいポケット」にて活動体験
4	3月3日(木) 10:00～12:00	私たちにできること ・精神保健分野のボランティア紹介 等

視覚障がい者パソコンサポート ボランティア養成講座

視覚障がい者のパソコン環境を理解し、パソコン操作習得のサポートをしてみませんか。

期 間：2月18日(金)～3月18日(金)
13:30～15:30
毎週金曜日 5回コース

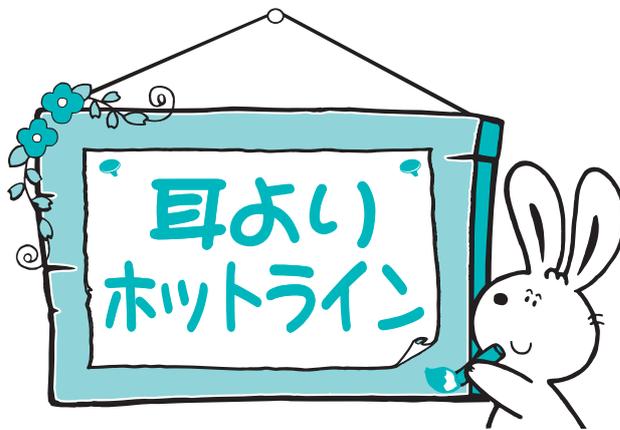
場 所：福祉保健センター 3階 会議室1 他
参加費：500円
対 象：パソコンの基本的な操作ができる方、ボランティア活動に興味のある方 10名

5<こころみ楽リエーション2010 ～ふれあい記念日～ 参加者募集

障がいのある人も、ない人も、お互いを助け合いながら友好を深めるレクリエーションです。みんなで楽しい時間を過ごしましょう。初めての方も大歓迎です!!

日 時：3月13日(日)11:00～15:00
場 所：高砂市総合体育館 格技場I
参加費：500円
対 象：ボランティア活動に興味のある人
障がい者への理解を深めたい人
障がい者を持っている人 100名

申込み・問合せ先
高砂市ボランティアセンター
☎ 442-4047



いきいきはつらつ応援講座

～セカンドライフを謳歌しましょう!～

第2の人生、「今まで培ってきた知識や特技を活かしたい!」「人のために役立つことをしてみたい!」「仲間づくりをしたい!」という方を対象に、その思いや夢を形にし、応援することを目的に開催します。

期 間：2月19日(土)～3月19日(土)
場 所：福祉保健センター3階 会議室1 他
対 象：概ね50歳以上の方 20名
参加費：1,000円(料理教室の材料費、保険代を含む)

回	日 時	内 容
1	2月19日(土) 9:30～12:00	人に好かれる話し方 ～話し上手、聴き上手になるために～
2	2月26日(土) 10:00～12:00	セカンドライフの楽しみ方
3	3月1日(火) 13:30～15:30	高齢者施設ってどんなところ?
4	3月12日(土) 10:00～14:00	元気の源は食生活から ～体に優しい料理教室～
5	3月15日(火) 9:30～11:30	花と緑のまちづくり活動 ～公園や花壇整備で美しいまちづくりを～
6	3月19日(土) 10:00～12:00	さあ!一歩踏み出そう 知識とパワーを埋もれさせないために

申込み・問合せ先
高砂市社会福祉協議会
☎ 444-3020

介護者のつどい

日 時：2月28日(月)13:30～15:00
場 所：高砂市福祉保健センター 3階 会議室1
内 容：「認知症について」
講 師：姫路獨協大学 医療保健学部
教授 高橋 秀典氏
締 切：2月21日(月)

申込み先
高砂市地域包括支援センター
☎ 443-3723



社協活動 目録 写真展

11月～1月



▶ ボランティアセンター

1月7日(金)、ボランティアアと共に情報誌「ぼらんていあかわら版」の編集会議を開催しました。▶



「第20期 地域福祉リーダー」

養成講座 閉講

▶ 新任の福祉委員52名が、7月から11月まで6回コースで福祉委員の役割について詳しく学びました。



▶ 生きがい対応型 「デイサービスセンター」

12月8日(水) わくわくフェスタ「忘年会」を、44名の参加で開催しました。サークルのみなさんのフラダンスや大正琴などで、おおいに盛り上がりました。



▶ ファミリーサポートセンター 「クリスマス交流会」

12月14日(火)、33組7名の親子が参加し、手遊びや歌をうたった後に、「がらがらどん」の人形劇を楽しみました。



まちの福祉活動紹介

～詳しくはP8、9で！～



▲ 高砂町第2福祉部会

高齢者ふれあい会食会 (11月26日)



▲ 荒井町小松原福祉部会

いきいきサロン (11月20日)



▲ 伊保町伊保南部福祉部会

いきいきサロン (11月20日)



▲ 曾根町北之町福祉部会

いきいきサロン (12月12日)



▲ 米田町神爪福祉部会

いきいきサロン (12月5日)



▲ 阿弥陀町阿弥陀南福祉部会

ふれあいサロン (11月23日)